



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーモニー



R4. 11. 4(金) No.25 小柳 弘志

高校説明会

10月24、25日(月、火)の午後に2、3年生を対象にした高校説明会を行いました。保護者の方も累計で40人ほどが話を聞きに来られていました。

24(月)は翔陽高等学校、熊本北高等学校、第一高等学校、熊本商業高等学校、熊本高等専門学校、25日(火)は高森高等学校、大津高等学校、熊本工業高等学校、第二高等学校、東稜高等学校、阿蘇中央高等学校と本校から毎年進学の多い11校に来ていただきました。3年生は2年生の時にも話を聞いていますが、去年と今年では話の内容の感じ方に大きな違いがあったのではないのでしょうか？それが3年生になった証です。あと5ヶ月後には義務教育を修了し、自分の進路に向けてそれぞれが進んでいきます。そのために情報を集めて身近な人のアドバイスをもとに決断をしなければなりません。悩んだときはどんどん相談してください。



共通テスト(3年生実施)

10月25、26日(火、水)の2日間で1日目に国語・理科・英語の3教科、2日目に社会・数学の2教科のテストが行われました。熊本県下の中学生が受けるテストです(他県でも同様のテストが実施されています)。この結果は進路選択をする場合の重要な資料の1つとなります。

どんな問題が出たのか、各教科の最初の1問だけ紹介します(類題です)。3年生の皆さんもう一度挑戦してください。1. 2年生の皆さんも解けるか挑戦してください。

【国語】何と読みますか書きなさい。……淡い色 → ()い色

【理科】シダ植物、コケ植物は種子でなかまを増やすのではなく、()でなかまを増やす。当てはまる言葉を書き入れよ。

【英語】AさんとBさんは下の広告を見て、英語で会話しています。[]に当てはまる英単語を書きなさい。

ひらやま動物園では今年も「夜の動物園」を開催します。【広告の一部です】

9月9日(金)～9月11日(日) 9:00～21:00(入園は20:00まで)

Aさん: What are you looking at ?

Bさん: This is about Asahi Zoo.

I went there at night on [S], September tenth.

【社会】大陸の中で、インド洋と大西洋に接する大陸は()つある。

当てはまる数を書き入れよ。

じんけん 人権について考えています

学校では人権について生徒と一緒に考えています。
さまざまな人権についての課題がありますが、先日、全国

じんけんようごいいんれんごうかい
人権擁護委員連合会から「種をまこう」という作品集さくひんしゅうが届きました。作品を紹介していきます。

「『いじり』は『いじめ』」

「いじられキャラ」という言葉を聞くと、「みんなから愛される人」という印象を持つと思う。だが、本当にそうなのだろうか。私の友人に、よく周りからいじられている子がいた。その子はいつもニコニコしていて、誰にでも優しく、全く怒らないタイプだった。だからみんなは毎日その子をいじっていた。最初のころは、軽いいじりだった。私もその子のことをいじり楽しんでた。だがそのいじりはだんだんエスカレートしていった。その子のことをひどくバカにしたり、みくびった発言をしたりしていた。日が経つごとに、いじりはひどくなっていった。ひどい時にはその子を部屋に閉じ込め、出られないようにドアを押さえたり、カギをかけたりしていた。「ねえ開けてよ！」そう言ってもみんなは笑っていた。さすがに私は、いじめなんじゃないかと思った。周りの人も、何人かはそう思っているようだった。しかし、その場の空気や本気で楽しんでいる人達に怖気づいてしまい、私は何も言えなかった。そして何よりその子も笑っていたからだ。嫌そうな顔をせず、楽しんでいるように見えたからだ。なので私はこの子は大丈夫なんだなと思い、そのままみんなと笑っていた。この頃から、その子へのひどいいじりは毎日になり、あたりまえになっていった。その子をたたいたり強く押したり、その子から逃げたり避けたり、もうなんでもありだった。しかしその子は一度たりとも嫌な顔をしたり怒ったりはしなかった。ただ笑っていたのだ。もう私は、ひどいいじりを受けている所を見ても、何とも思わなくなっていた。私はその子のことを、「何をされても怒らない子」と勝手に決めつけていた。

ある時から、私も周りの人からいじられるようになった。初めはちょっかいをかけられるぐらいで、私も楽しかった。だがそのいじりもだんだんひどいものになっていった。まず、私のことが嫌いだと何人かに大きな声で叫ばれた。冗談だということは分かっていたが、何だか惨めな気持ちになった。私がみんなの方に行くと逃げられたりした。くつをとられたり、隠されたりした。すごく嫌で、やめてほしかった。本当は嫌って言いたかったけど、もし言ったら空気を壊してしまいそうで言えなかった。何より、仲の良い友達にいじられるからすごく言いづらかった。だから笑って耐えることしかできなかった。ところが私へのいじりは日に日になくなっていった。ホッとしたが、心の中はもやもやしていた。私は実際にいじられてみて、気付いたことがあった。それは、「いじり」は「いじめ」と変わらないということ。いじっている人からすれば、「いじめ」ではなく「いじっているだけ」と思うかもしれないが、いじられている本人からすると、「いじめられている」と感じてしまう「いじり」もあるのだ。

そのことを身に染みて実感する出来事があった。毎日みんなからひどいいじりを受けていながらも、笑顔だった友達が泣いたことだった。私はすごく驚いた。この友達は「何をされても怒らない子」ではなかったのだ。そもそも、そんな人なんていないのだ。そして私は気がついた。それは、無意識に私は「いじめ」をしていたということだ。「軽いいじり」は、いつのまにか、「いじめ」に変わってしまったのだ。私はその子に謝り、それ以来いじることをやめた。



私は実際にいじられることで、「いじられキャラ」の辛さを知った。「いじられキャラ」はけして「愛されキャラ」ではなかったのである。私は「いじめ」と「やりすぎたいじり」は同じだと思うが、私は「やりすぎたいじり」の方が恐ろしいことだと思う。それは仲の良い友達にされるからである。嫌われたくない思いがあるから、嫌と言えないし助けを求められないのだ。私はそんな恐ろしい「やりすぎたいじり」をする人がいなくなしてほしい。そのいじりはいじめと変わらないということに気付いてほしい。そして何より「いじめ」や「いじり」に苦しんでいる人がいなくなしてほしいと思う。いじられて嫌な思いをしている人は、嫌と言える勇気が必要だと思う。その空気を壊さなければ、状況は何も変わらない。いじっている人は、自分がいじめをしているという自覚がない。だから勇気を出して行動を起こさなければならないのだ。

私は「いじり」は「いじめ」と変わらないということを多くの人に知ってもらいたい。そして何より、「いじめ」や「いじり」がこの世界からなくなってほしい。もし、いじめやいじりで苦しんでいる人を見つけたら、手を差し伸べようと思う。